# ふくさ 広報

No.660

平成16年（2004年） 4月1日

発行/福生市　編集/総務部秘書広報課　〒197-8501 福生市本町5　☎042-551-1511（市役所代表）

福生市のホームページ http://www.city.fussa.tokyo.jp/

市の花・つつじ

市の木・もくせい

市の鳥・ジジュウカラ

今号の主な内容


ご存じですか「女性悩みごと相談窓口」 … 3面
「協働」についての講演会開催 …… 4面
公園里親の募集 …… 5面
乳幼児予防接種（個別接種） …… 6面
狂犬病予防接種・新規登録 …… 6面
常設展示「福生の歴史」 …… 7面
福生市民契約保養施設 …… 8面


# 平成16年度 施政方針（要約）

野澤市長は、平成１６年度予算案などを審議する第１回福生市議会定例会の初日、３月３日の本会議で、平成16年度施政方針を述べました。

本号では、市長の発言を皆さんにお知らせします。

問合せ企画調整課企画調整担当

私が市政運営に携わることとなりましてからの任期も、余すところあと僅かとなって参りました。残された短い任期ではありますが、この間いささかでも市政運営に停滞があってはなりませんので、全力を挙げて、職務を全うして参ります。

私が市長に就任いたしました平成12年5月から今までを振り返ってみますと、国際的には、アメリカの同時多発テロ事件やイラク戦争などもあり、基地のある福生市は、まさに国際情勢とともに動いているとの感があります。

国内的には様々な分野で構造改革が進んでおりますが、とりわけ地方分権改革では、三位一体の改革が始まり、地方の独自性や創意工夫、地域性などがなければ、柔軟なサービス提供が難しくなってきています。

まちづくりは、市が主役で、国や東京都が支援する方式に変わっており、市が、先頭に立たなければなりません。

大競争の時代の中で、一人ひとりの自立した市民と行政が、自らの意思でまちを作り、その責任とリスクは自らが負うことが求められています。

個性ある自治体づくりのためには、市民主体の横断的で、個性的な行政システムへの転換を図りながら、役割分担と協働が不可欠であります。

このような状況の中で、ＡＣＣの精神で、「やすらぎ いきいき 輝く街 福生」の実現を目指して進めてきました。

## 4年間を振り返って（課題として取り組んできた事項）

### 《市民と行政の協働、市民参画によるまちづくりの推進》

自己選択、自己決定、自己責任を伴う市民や行政のあり方がこれからのまちづくりを大きく左右し、責任ある市民参画がどのようにあるかによって、素晴らしい福生市を創れるか否かだと考えています。この想いを具体化させるため、いくつかの施策を実施しています。

**■まちづくりフォーラムの開催**

市民参画の第一歩として、市政について知っていただき、市の政策課題を共有し、様々に議論し、貴重なご意見等もいただき、市の計画策定等に反映させて頂いております。市民と行政が協働する機会の拡大ともなり、市民活動も広がってきております。

**■市民会議の運営**

ワークショップ方式等の運営による市民会議への市民参画では、福生環境市民会議、横田基地周辺まちづくり会議等が活動をされており、さらに、具体的な事業実施まで進んでいる福生萌芽会などがあります。今後も、いろいろな形で係わっていただきたいと思います。

**■時間外開庁の試行実施**

市民サービスの更なる向上を目指しての取組みですが、市民との接点を多くし、ともに活動する場面を広げていくことも目的として、他自治体では例をみない全業務の取り扱いをしています。

**■自治基本条例の必要性**

市民をまちづくりの主役とし、行政活動に関する市民の参画を明確化することやそれぞれの責任の所在を明らかにする等の規定をしていく自治基本条例等の条例化などが、今後、必要になってくると考えています。ただ、実効性のあるものとしていくためには、今少しの環境の醸成が必要であろうと考えています。

### 《生活基盤整備》

**■環境問題**

福生市が環境対策に取り組む姿勢を明らかにするための環境基本条例を制定し、その条例に基づく環境基本計画の策定を、福生環境市民会議が創り上げた市民プランを基に、策定することとしています。

さらに、ごみ減量とリサイクルの推進を図り、循環型社会の構築を進めていくための有効な手段のひとつとして、家庭ごみの有料化を導入しました。

**■防災対策**

地震や気象災害のほか、テロ災害発生の際の行動など、各種災害から市民の生命・財産を守り、被害を最小限にとどめるための災害対応職員マニュアルを作成しています。また、耐震性貯水槽の計画的な設置や防災用資機材の充実を図っています。

**■安全・安心対策**

交通安全対策として、市営福生駅西口駐車場の運営開始と拝島駅南口臨時自転車駐車場を新設しました。さらに福生駅西口の違法駐車対策として、市営福生駅西口駐車場の立体化を計画しています。防犯・防火面では、市民の皆さんの活動も始まっており、「自分たちのまちは自分たちで守る」活動が更に進められることが必要であると考えます。

**■住宅対策**

高齢者住宅の供給の推進や第四市営住宅の建替えに取り組み、一定の目標は達成できたと考えています。今後、定住化の促進を図るような施策も検討していく必要があります。

### 《商工業の振興》

商店街振興プランに基づき、新元気を出せ商店街事業を東京都とともに取り組んでいますが、今後も商工会、活性化委員会とともに、様々な活動を進めていく必要があります。

### 《都市基盤整備》

**■道路・交通網の整備**

長い間の懸案事項でありました拝島駅自由通路整備事業が、平成19年度の完成を目指し、自由通路、駅舎の整備等、具体化へと動き出しています。

また、国道、都道ともに早期の完成をお願いする必要があり、市道では、幹線道路整備として柳通りの整備を進めており、全区間に渡りバリアフリーに配慮し、歩道カラー舗装化等を図っています。

さらに、銀座通り全線のカラー舗装化も完了しました。また、市内循環バスの導入につきましては、経済性の予測等を実施したうえで、次のステップへ進んでいくかどうか議会とも相談させていただく必要があります。

【～2面に続く～】

ACTIVE CREATIVE CHALLENGING

ACC アクティブ（行動的に）、クリエイティブ（創造的に）、チャレンジング（挑戦的に）の頭文字をとってＡＣＣがまちづくりの合言葉（市総合計画行動指針）です。